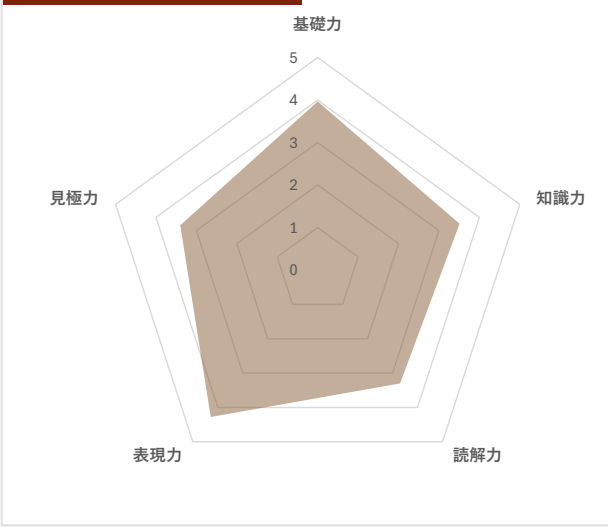


総合分析

試験区分	一般		
制限時間	90分	大問数	全 4 問

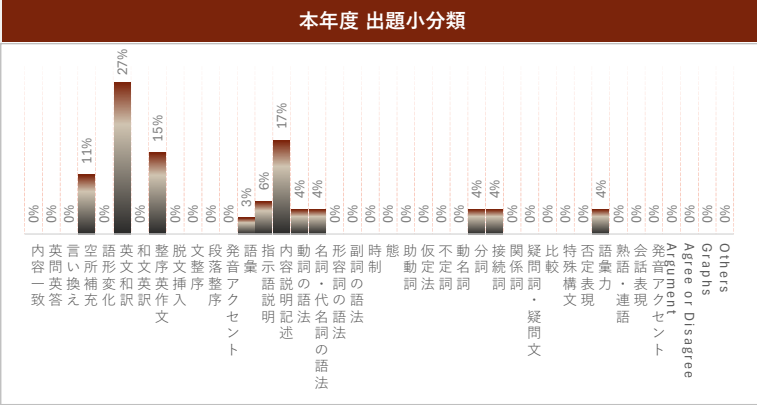
合格に要する能力（5段階）



合格に要する能力（5段階）		
基礎力	3.8	教科書レベルの文法に対する理解
知識力	3.3	語彙・熟語・語法の知識
読解力	3.1	長文を正確に読み解く力
表現力	4.1	日英双方で正確に伝達する力
見極力	3.2	解きやすい問題を選択する力

特記事項	特になし
------	------

本年度 出題大分類		本年度出題テーマ一覧	
長文読解	78%	第 1 問	長文読解
自由英作文	0%	第 2 問	長文読解
短文空所補充	0%	第 3 問	長文読解
短文正誤判定	0%	第 4 問	英作文
短文整序英作文	0%		
英作文	22%		
本年度 解答形式			
論述 53%			



特殊問題の有無	会話文問題なし	グラフなし
和文英訳あり	要約なし	発音アクセントなし

総合評価			
難度	3.5	最難を 5 とする問題自体の難度	標準
分量	83分	完答に要する時間（制限時間は90分）	標準
		一次合格に必要な正答率（予想）	68%
		標準	

入試の特徴と対策	▶ 設問内容に答えるために、本文内容や基本的な知識からじっくりと思考する必要がある。
入試から見る大学が求める学生像	記述問題が多く出題され、正しい言語表現が求められる入試となっている。特に英文和訳問題は、言っていることを頭では理解できていてもそれを言語化して表現するのに苦労する問題を多く含む。伝えるべき情報を明確に述べることができる学生が求められると考えられる。